

1. 実施機関名

国立大学法人九州大学

2. 企画名

九州大学未来創成科学者育成プロジェクト（QFC-SP）

3. 総合評価コメント

企画の目標を達成し、十分な成果が得られたと評価する。

受講生の募集について、本企画が九州・山口地区全域に広く認知され、広域かつ多数の高校から目標を大きく上回る人数の応募があった点は評価できる。「合格ポイント」という独自の指標を用い、選抜における受講生の所属等のデータを十分に分析している点も良い。一次選抜においては、講義・レポートを組み合わせた選抜及び全員面接を実施するなど、意欲・能力の高い高校生を選抜するための工夫がみられる。第一段階では、4つの分野系コースで幅広い内容の講義を展開して多角的な視野を有する人材を育成し、第二段階では継続して15ヶ月の期間を設け、多様なテーマの研究活動を実施している。また、九州大学アカデミックフェスティバルにおいて受講生の研究発表の場を設けるなど、成果の展開に努めている。

一方、受講生の多様な興味・関心に応えるため、より多くの理学系教員の参画が望まれる。また、教育委員会に加え、民間企業や研究機関等の多様な外部機関との連携を引き続き検討し、実施体制の更なる強化が期待される。

今後、大学で取り組んでいる他事業との接続や、「九州地区国立大学間共同運営体制」の設立に向けた検討を進めるなど、九州・山口地区全域をカバーする広域的な高大連携事業としての長期的な取組継続と更なる発展を期待する。